

## 北九州SDGsクラブ プロジェクトチーム 実施計画書

提案者名	大英産業 / 大英工務店 / 桑の実工房
プロジェクト名	北九州みらいキッズプロジェクト(出張こども大工編)

## 1. プロジェクトの概要

① 目的 (解決したい課題など)	住宅端材が廃棄されているという課題の解決を目指します。 またこのPJを通じ、新たな雇用創出や継続、産学連携でこどもたちへ学びの提供を行い、ダイバーシティに富む街を目指します。
② 達成したい SDGsのゴール	4(質の高い教育をみんなに)、8(働きがいも経済成長も) 11(住み続けられるまちづくりを)、12(つくる責任つかう責任) 13(気候変動に具体的な対策を)、15(陸の豊かさを守ろう) 17(パートナーシップで目標を達成しよう)
③ 具体的な活動内容	<p><b>【産学連携】プロ大工が幼稚園へ出張する訪問型職業体験イベント</b></p> <p>場所: 北九州市内の幼稚園 頻度: 2カ月に1回程度、平日に実施 時間: 1回あたり約2時間</p> <p>内容: 住宅端材からできた木工キットで園児オリジナルのイスをプロの大工+PJスタッフと一緒に作るイベント。 SDGs×大工体験から学びを提供します。 ※使用する木工キットは桑の実工房(障がい者就労施設)にて制作</p> <p>当日に、イス制作のサポートをするPJスタッフ・カメラマンとしてこどもたちと一緒に楽しくSDGsを学びませんか？</p> <p>◆今後の制作予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園寄贈「北九州SDGsキッズハウス」</li> <li>・その他こどもたちのための「木工品キット」</li> </ul> <p>障がい者就労施設や建築学科の学生などとコラボし、様々な横展開を想定、参画者は随時募集しています！</p>
④ 活動による成果	住宅端材の廃棄削減 シニア大工の雇用・働き甲斐の創出(セカンドキャリア) 障がい者就労支援の継続 産学連携でSDGsを実践、参加団体へのSDGs浸透
⑤ 数値目標	住宅端材の廃棄削減量: 年間 1,500kg / 障がい者工賃額: 5%UP 園児参加人数: 200名 / 加盟団体数: 15団体
⑥ 資金・物資計画	・障がい者、大工人件費 ・木材加工費 ・WEB制作 住宅端材

## 2. 参加メンバーへの期待

① 参加してほしいメンバー	北九州に所縁のある企業及び団体、大学生 北九州 SDGs加盟幼稚園
② 想定しているメンバー数	約 30～50 名（目標：15 団体以上加盟 ※PJ に共感し物資・金銭の協賛をしてくださる企業様含む）
③ メンバーへの期待	端材×〇〇×〇〇 例)シニア大工の雇用創出、障がい者支援 上記、〇〇に新しい気づきや機会を提供して下さる方

## 3. 実施スケジュール(概要)

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実施				■ 成松 幼稚園 (トライアル)		■●● 幼稚園		■●● 幼稚園		■●● 幼稚園		■●● 幼稚園
	▲イベント実施を受け入れてくださる幼稚園募集中！											
準備等	■ 木キットサンプル制作 (桑の実工房監修)											
	■ WEB サイト、チラシ制作 (北九大 学生デザイナー監修)											
	■ SDGsキッズハウス検討会議(月1回)											

※活動が複数ある場合は、活動1、活動2…として記載してください

※スケジュールの詳細な資料がある場合は、別途ご提出ください。

#### 4. その他特記事項

① その他特記事項	チームの枠を超え、 誰もが自分らしく、愉しく暮らせる街を一緒に目指しましょう！
-----------	--

#### 5. 連絡窓口

企業・団体名	大英産業株式会社
部署	人財開発課 兼 コミュニケーション推進課
担当者名	北野 真理奈
電話番号	080-9154-5660
メールアドレス	<a href="mailto:m-kitano@daeisangyo.co.jp">m-kitano@daeisangyo.co.jp</a>

## 北九州みらいキッズプロジェクト (出張こども大工編)

提案者：大英産業、大英工務店、桑の実工房

プロジェクトの目的 (解決したい課題など)

新築戸建の建築にあたり、毎年多くの木材が“ゴミ”になっている「住宅端材の廃棄」に対する課題解決に取り組みます。またこのPJを通じて、シニア大工や障がい者の新たな雇用と働きがいの創出、産学連携でこどもたちへ学びの提供を行い、ダイバーシティに富む街を目指します。

### 関連するゴール

4 (質の高い教育をみんなに)、8 (働きがいも経済成長も)、11 (住み続けられるまちづくりを)、12 (つくる責任つかう責任)  
13 (気候変動に具体的な対策を)、15 (陸の豊かさを守ろう) 17 (パートナーシップで目標を達成しよう)

### 活動概要

#### ◆プロ大工が幼稚園へ出張！SDGs×職業体感イベント【産学連携】

住宅端材からできた木工キットで園児オリジナルのイスをプロの大工+PJスタッフと一緒に作るイベント。  
※使用する木工キットは桑の実工房 (障がい者就労施設) にて制作

【場所】北九州市内の幼稚園  
【頻度】2カ月に1回程度、平日に実施  
【時間】1回あたり約2時間

イスには園児の手形と将来の夢を描いてもらい、世界に1つだけのオリジナル作品を制作！

プロ直伝の大工体験と端材のアップサイクルを通じてこどもたちに学びを提供します。

#### 募集

- ① 当日、スタッフとしてこどもたちのイス作りをサポートしてくださる方
- ② イベント開催を受け入れてくださる幼稚園
- ③ 幼稚園寄贈の「北九州SDGsハウス※」の協賛プレートに名前を掲載してくださる企業・団体 ※端材でつくった遊具
- ④ 端材×○○のように新たな発見と一緒にアップサイクルをしてくださる方



### 成果・数値目標

住宅端材の廃棄削減量：年間1,500kg / 障がい者工賃額：5%UP  
園児参加人数：200名 / 加盟団体数：15団体